

＼じつは／
スグそばに
日本軽金属



数字で見る名古屋工場

本当は仕事内容よりも気になっている職場環境や待遇のこと。
セキララに見せちゃいます！

じつは…ここにあるモノ ぜ〜〜んぶに アルミが使われています！

日本軽金属は北海道から九州まで広がる拠点を持つ、
アルミニウム総合メーカーの老舗。

創業以来80年以上アルミニウムの研究開発、製造を重ねてきました。

軽くて加工しやすく、リサイクル性に優れるなど多くの特性を持つアルミニウム。

軽量化が進む自動車やエレクトロニクス、

建築、インフラに至るまであらゆる分野から、

大きな期待が寄せられている可能性に満ちた素材です。


日本軽金属はこれからもアルミニウムの製造を通じ、

日本のモノづくりを支えていきます。



工場にある
最大の設備
全長約
200m

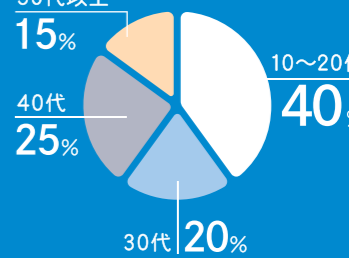
ダイナミックな設備を持つ
世界有数のアルミニウム工場です。



新入社員教育
約**2ヶ月**

社会人の基本や工場のルール、
資格取得のための知識などを
身につけます。その後も、
技能教育や資格取得など、
スキルアップの機会があります。

年齢構成



50代以上 15%
10~20代 40%
40代 25%
30代 20%

入社3年後定着率
90~100%

平均勤続年数約15年。
18歳で入社し
定年を迎える先輩も多数。


一緒に働く
先輩
1~7人

仕事は同じチームの先輩に教わる
ところからスタート！
将来的には先輩に教えてあげてください。

高さ約
4m



工場1番大きな
フォークリフト



平均
住宅購入
年齢
32.4歳

若いうちにマンションや戸建てを
購入する人が多いです！
安定志向の人が多いのかも？

単位面積
あたりの
生産量
(アルミニウム圧延工場)

世界
1位



世界中の工場が
同じ広さだったら、
名古屋工場の生産量が
1番多くなるんです！

職人になる
までの期間
∞
(毎日成長)

自分のペースでじっくり
一人前の技術者を
目指してください。
技術を磨くのに
終わりはありません！

独身寮の家賃
月**7,000円**



家族用社宅の家賃
月**1万円**

食費
1食約**200円**



大浴場
0円



既婚者 or
恋人がいる割合
70~80%
(恋人がいる率は担当者の体感)



職場はほとんど男性。多くの社員は
会社の外で運命の人を見つけます！
今の友達や恋人が未来のパートナーかも…

操業開始
1940年

社内イベント
年間約**8回**



社員旅行、ボウリング大会、野球大会、
家族向けのイチゴ狩りバスツアー、
スポーツ観戦など、
興味があるイベントに参加できます。

先輩 interview

先輩の高校時代の話や今の仕事の話など、名古屋工場の雰囲気を知れちゃう生の声を集めました！



田口 飛翔 ●2012年入社
岐阜県立高山工業高等学校
機械科卒



「この人たちとなら楽しく働けそう。」
見学に来たときの自分の直感は
正しかったです。

就職先を決めるとき、大手を含めて何社も見学に行きましたが、いちばん雰囲気がよかったのが日軽金でした。年齢の近い若い人から偉い人まで、冗談を言ったり話しかけてくれたりして緊張をほぐしてくれたんです。この人たちとなら楽しくやっっていけそうだなと思って入社を決めました。正解でしたね。仕事でミスをして辞めたいと思ったりもしますが、人に恵まれているからこそ今日まで続けられているんだと思います。

親と一緒に求人票を
かたっぱしから見て決めたのが、
日軽金でした。

中学生の頃から将来は大学へ行かずに就職しようと考えていたので工業高校へ進学。実習漬けの毎日レポートに追われていた記憶しかありませんが、モノづくりの達成感を味わえたことがメーカーを志望するきっかけになりました。就職先は求人票をたくさん見て親とも相談。給与や休日数、事業内容などあらゆる条件を考慮して日軽金に決めました。お風呂があったり食堂があったりと、福利厚生が充実しているのも嬉しいです！



加藤 秀 ●2015年入社
愛知県立小牧工業高等学校
情報技術科卒



自分がカットしたアルミの板が、
新幹線や楽器など
いろいろな場所で使われています。

就職で佐賀から愛知へ出てくる人って多くて、僕も「県外へ出るなら同郷の人がいるほうがいい」と思って愛知へ来ました。日軽金には高校のOBもいましたし。現在担当しているのは300mmのアルミ板を寸法どおりに切断して送る工程。カットした板は、たとえば新幹線や楽器などいろいろな場所で使われているのでやりがいがあります。新幹線だと電光掲示板に社名が流れるので、いつも帰省するときは誇らしい気持ちになります。



尾崎 凌 ●2016年入社
佐賀県立佐賀工業高等学校
機械科卒



高校のとき「^{ちゅうぞう} 鋳造」の
授業がなかったら、
ここにはいなかったかも。

幼い頃からモノをつくるのが好きで、よくミニ四駆やお城の模型などをつくっていました。工業高校に進学してはじめて触れたのが、溶かした鉄を型に流し込んでモノをつくる「鋳造」。溶けた鉄を初めて目にし一気に引き込まれました。それを知っていた先生から「ここなら鋳造もできるよ」と勧められたのが日軽金。念願叶って今、鋳造の仕事をしています！まだまだ人の手によるところが大きく奥の深い鋳造。早く一人前になりたいです。



原 亮 ●2005年入社
愛知県立佐織工業高等学校
機械科卒



寮で生活費を抑えられるし、
残業したぶん稼げる。
自由に使えるお金が多いのは嬉しい。

高校時代は勉強よりも部活やバンドに力を入れていました。日軽金を知るきっかけは先生の紹介。同じ高校の先輩もいましたし、寮が一人部屋で自分の時間も持てそうだったので入社を決めました。はじめは覚えることが多くて「社会人になってもこんなに勉強するのか」と驚きましたね。残業したぶん稼げますし、寮で生活費を抑えられるので自由に使えるお金が多いのは嬉しいです。働きだしてからベースを始めて、車も買いました(笑)



田口 咲輔 ●2016年入社
岐阜県立飛騨神岡高等学校
総合学科卒

上司や先輩に
ヘンな気をつかわず、
本音で話せる会社です。

就職は生まれ故郷である佐賀を出て、東京、大阪、名古屋のいずれかだろうと考えていました。当時は東日本大震災直後で、親からも「なるべく近くで」という話があったので愛知へ来ることに。日軽金には同じ佐賀出身の先輩も10人くらいいたので安心でしたね。1日中座りっぱなしとかはキツイですけど、残業も多くないし重労働もない。上司や先輩に相談しやすい雰囲気があるので、なんでも本音で話すようにしています。

上野 太樹 ●2012年入社
佐賀県立嬉野高等学校
(旧佐賀県立塩田工業高等学校)
電気科卒



仕事でもプライベートでも面倒を見てくれる、目標になる先輩がたくさんいます。

高校は毎日、野球漬け。クラスも体育会系で上下関係や校則が厳しい学校でしたが、今になって思えば感謝しかありません。入社以来、人間関係で苦労したことがないです。実は高校の先輩も何人が働いているのですが、その人たちを含め、みんないい人。それこそ部活や学校のような雰囲気です。話しかけてもらえます。相談するとすぐ「飲み行くか!」と誘ってくれるような面倒見のいい、先輩がたくさんいるのありがたいですね。



花田 勇太 ●2012年入社
佐賀県立鳥栖工業高等学校
土木科卒

小川 寛樹 ●2015年入社
愛知県立杏和高等学校
総合学科卒



夏は暑いし体力のいる仕事だけど、大浴場でサッパリして帰れるのがいいですね。

どうやって就職先を選べばいいかわからず、尊敬する先生に「給料のいい会社」をお願いしたところ、推薦してくれたのが日軽金でした。入社前に先生から聞いていた通りの体力仕事。中学は野球部、高校は陸上部で体力には自信がありました。慣れるまでは少し大変でしたね。特に夏場は暑くて1日終わるとクタクタ…。でも社内に大浴場があるので、仕事終わりにサッパリできるのは嬉しい。同業の友人がうらやましがってました(笑)

8トンのアルミの塊をレバー操作で薄い板に。普通科出身でこんなことができるようになるなんて。

僕は普通科出身で、高校のときは野球ひとすじ。入社してすぐは機械や電気にかかわる言葉がわからなくて、ちょっと大変でしたね。まわりは工業高校出身のメンバーばかりなので余計に劣等感がありました。でも先輩がいてねいに教えてくれたおかげで今では何の問題もありません。今担当しているのは、アルミの塊をレバー操作して薄くしていく仕事。大きいモノだと8トンとかあるので、自分の手でうまくやれると達成感があります。



桐山 和典 ●2006年入社
岐阜聖徳学園高等学校
(旧清翔高等学校)
普通科卒



小崎 裕太 ●2008年入社
愛知県立一宮工業高等学校
機械科卒



休日にも一緒にいたい人たちと仕事ができる。気づいたら、10年以上がたってました。

正直いうと日軽金を選んだのは家から近かったから。でも、入社から10年以上たつけど、続けられているのは「近いから」じゃない。人間関係がいいから。休日にも一緒にいたいと思う人たちと仕事ができる。それが楽しいんです。辞めたいと思ったことは一度もないですよ。今やってる機械のメンテナンスの仕事も毎日やるのが違うので飽きないです。高校時代に戻れるとしたら…もうちょっと、ちゃんと勉強しますね(笑)

見て多くを盗む。12年間、剣道で鍛えてきたことが今、生きています。

小1から高3まで剣道をしていました。高校生の最上位である3段を取得し団体戦では東海ベスト8に。「技を見て盗む」ことが多い剣道。その観察力は今、仕事にも生きています。今、工場全体の電気設備のメンテナンスを任されているのですが、まだまだわからないことも多い。だから、先輩方はいてねいに教えてくれますが、それで満足するのではなく教えてもらう以上のことを吸収しようと努力しています。



深川 匠 ●2012年入社
関市立関商工高等学校
電子機械科卒



瀬邊 秋寛 ●2013年入社
愛知県立起工業高等学校
機械科卒



バイクも車も買って、結婚もして。高校時代の自分が見たら、うらやましがるか(笑)

小学校から高校までずっと野球部。高校では選択科目もスポーツで、ほぼ体を動かしていた3年間でした。せっかく工業高校にいるのだからモノづくりの道へ進もうと、先生に近くていい会社として紹介してもらったのがここ。先輩たちが気さくに話しかけてくれたのですぐになじめました。社会人になって自由に使えるお金と時間が増えて、車で遠出をしたりバイクを買ったり。そして結婚も。安定しているからプロポーズにも踏み切れました。



名古屋工場 〒492-8144 愛知県稲沢市小池1-11-1
TEL:0587-21-1111 HP:<https://www.nikkeikin.co.jp/>